

※  内は児童生徒に話し合わせたい話題

## 重点指導項目 「男女の協力」

指導のポイント「男子のよいところ、女子のよいところ」について考えさせ、共に支え合って生活していることに気づかせたい」

### 道 徳

#### 「友達のことをより深く知ろう」

##### <ねらい>

意思疎通を図るための活動を通して、クラスで楽しく生活していくためにはお互いをよく知ることが必要であることに気づき、自分の知らなかった面を知ることによって友達とともに楽しく学校生活を送ろうとする態度を育てる。

##### <流 れ>

- 1 気持ちをほぐすために、「じゃんけんゲーム」をしよう。
  - ・出すタイミングも同じ。
  - ・相手とあいこになるように。
  - ・あいこになったら次の人と交代。
- 2 「こんな人をさがせ！ビンゴ！」ゲームをしよう。
  - ・全員と関わって質問のやりとりをする。
- 3 友達の新しい一面、違った一面、自分と同じ一面に気づこう。

ビンゴゲームをして、気づいたことや感じたことを話し合おう。

- ・友達のどんなことが分かったのか。
- ・答えが分かった時にはどんな気持ちだったのか。
- ・自分と同じ事を考えている人がいた時どんな気持ちになったか。

### 学級活動

#### 「女らしさ、男らしさ、自分らしさ」

##### <ねらい>

男女は体だけでなく、感じ方、考え方に違いがあることに気づき、互いに理解し認め合う態度を育てる。  
また、家庭や社会において男女が協力し仲良く助け合っているように感じる気持ちを育てる。

##### <流 れ>

- 1 生活の中の事柄について、「男の人に多い」、「女の人に多い」、「どちらでもない」、「どちらにもあてはまる」のどれか考え、ワークシートに記入しよう。
- 2 事柄を4つに分類し、理由を考えよう。
 

なぜ、そのように思ったのか理由を考えよう。

  - ・回答にかたよりのあった事柄を話題に、なぜそう思うのかを質問し、考えを深める。
- 3 自分の考えのもとになっているのは何か1歩深めて考えよう。

- ・誰かの影響か。
- ・テレビや本の影響か。
- ・生まれつき持っている特性や才能か。

○生まれつきの特性や才能に注目して考えることが大切だと気づかせる。

### 体 育

#### 「育ちゆく体とわたし」

##### <ねらい>

私達は、まず体が大人になり、次に力や賢さについて本当の大人になることを理解させる。  
また、第二性徴における男女の体の変化の特徴を理解させるとともに、身体の発育・発達には個人差があることを理解させる。

##### <流 れ>

- 1 シルエットクイズを行い、高校生になると、外見は大人と同じ体に成長していることを知り、大人か子どもか考えよう。

高校生は大人か子どもか考えよう。

- ・成人式を迎えていないから子どもだ。
  - ・高校は必ず行かなくてもよく、働いている人もいるから大人だ。
  - ・20歳になったらお酒を飲んだりたばこを吸ったりできるから子どもだ。
  - ・大人料金を取られるから大人だ。
  - ・高校生は、体は大人でも、力や賢さ、心がまだ足りないから子どもだ。
- 2 体つきや声など、身体の発達には個人差があることを知ろう。
  - 3 第二性徴における男女の生殖器の変化を知り、男女の違いはあるが、だれでも体は大人に近づいていくことを知ろう。